

神戸市感染症発生動向調査週報 … 第44週 (令和元年10月28日～令和元年11月3日)

2019/11/07作成 神戸市感染症情報センター

インフルエンザ (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上	
インフルエンザ	↑	9	3	1	0	6	0	0	7	2	28	0	1	0	0	1	2	1	1	1	1	1	3	6	3	3	2	1	2	0	0	0

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	↓	0	0	0	0	4	0	0	4	6	14	3	1	4	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	↓	1	1	4	0	0	0	2	5	0	13	0	1	3	3	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	2	1	0	0	9	2	4	4	10	32	0	0	1	1	2	2	4	6	5	3	0	6	0	2
感染性胃腸炎	↑	6	8	2	3	19	6	22	25	15	106	0	4	16	10	9	17	13	6	6	5	2	9	3	6
水痘	↓	0	0	1	1	1	0	0	1	1	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0	0
手足口病	→	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	↑	2	4	1	0	2	4	2	7	6	28	0	0	3	2	1	5	4	6	2	3	0	2	0	0
突発性発しん	↑	2	0	2	0	0	2	0	1	1	8	0	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	↑	0	0	0	0	1	1	0	4	0	6	0	0	2	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	↓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<基幹定点からの報告>

- 細菌性髄膜炎1例:生後18日 男
- 無菌性髄膜炎4例:生後8日 男、0歳1か月 男女、0歳2か月 男
- マイコプラズマ肺炎5例:11歳 男、12歳 男、20歳 男、24歳 男、43歳 女

<インフルエンザについて>

今週のインフルエンザの定点あたりの患者数は0.58人です。流行期(定点あたり1人以上)に近づいてきたため、感染予防対策の確認をしましょう。対策については、下記のページをご覧ください。インフルエンザに注意しましょう(神戸市HP)
URL:<http://www.city.kobe.lg.jp/a73576/kenko/health/infection/protection/infuruenza/index.html>

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	↓	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

A型	B型	A型およびB型 ※
26	1	1

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

基幹定点からの報告および小児科定点医療機関の病原体検出情報でマイコプラズマ感染症の患者の報告が11例(6歳～43歳)ありました。マイコプラズマは、晩秋から早春にかけて報告数が多い傾向にあります。幼児期、学童期、青年期の患者が多く、2～3週の潜伏期間の後、急性上下気道炎や肺炎を引き起こします。感染者の3～30%が肺炎を発症するとされ、感染者のくしゃみなどの飛沫により、集団や家族内での感染が広がることがあります。また、伝染性紅斑(りんご病)の患者数が増えています。伝染性紅斑は、10～20日の潜伏期間の後、頬に紅い発疹が現れます。なお、ウイルスの排出は、発疹が出現する7～10日くらい前の微熱や感冒様症状などの症状が見られる時期に多くなります。妊婦が感染すると、胎児の異常や流産の可能性があるので、マスクの着用やこまめな手洗いなど感染しないよう注意が必要です。

<定点医療機関からの報告>

- 東灘区○ヒトメタニューモウイルス感染症2例:0歳9か月 男、1歳 男 ○ノロウイルス感染症2例:3歳 女、4歳 女
- 中央区○アデノウイルス感染症4例:1歳 男、2歳 女2例、3歳 男 ○マイコプラズマ感染症1例:13歳 男
- 北 区○アデノウイルス感染症1例:4歳 男
- 垂水区○マイコプラズマ感染症2例:6歳 男女
- 西 区○マイコプラズマ感染症3例:9歳 女、12歳 男2例

全数報告 報告明細(2019-10-28~2019-11-03)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	男	11	-	2019/10/24	2019/10/28	腸管出血性大腸菌感染症	O157 VT2 (無症状病原体保有者)	・分離・同定による病原体の検出	なし	不明	第43週報告事例の家族
2	男	78	2019/10/23	2019/10/23	2019/10/24	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	Enterobactor cloacae	・分離・同定による腸内細菌科細菌の検出(喀痰) ・分離菌の薬剤耐性の確認	肺炎	不明	長期入院患者 医療機関内で 他の感染者なし
3	男	34	2019/10/25	2019/10/26	2019/10/28	侵襲性肺炎球菌感染症	-	・分離・同定による病原体の検出(血液)	頭痛、発熱、菌血症	その他(蝶形骨洞炎からの侵入)	-
4	女	43	不明	2019/10/18	2019/10/21	梅毒	早期顕症梅毒 I 期	・抗体検査による血清抗体の検出	初期硬結(性器)、その他(下肢の紅斑)	異性間性的接触	-
5	女	48	-	2019/10/28	2019/10/30	梅毒	無症状病原体保有者	・抗体検査による血清抗体の検出	なし	異性間性的接触	性風俗産業の従事歴あり
6	女	9	2019/10/1	2019/10/19	2019/10/23	百日咳	-	・検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	夜間の咳き込み	不明	ワクチン接種歴あり (4回)
	女	0歳 8か月	2019/10/23	2019/10/23	2019/10/28	百日咳	-	・検体からの病原体遺伝子の検出(LAMP法)	持続する咳	不明	ワクチン接種歴あり (3回)
	男	44	2019/9/18	2019/9/25	2019/10/30	百日咳	-	・単一血清で抗体価の高値	持続する咳、夜間の咳き込み	その他(出張先(東京)で感染した疑い)	ワクチン接種歴あり (1回)

百日咳の届出に関しては、国立感染症研究所の「感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)」に掲載されている基準に基づいて受理をしています。医療機関において単一血清で抗体価を測定された際には、届出基準に合致しているかの確認をお願いいたします。

[リンク先: 感染症法に基づく医師届出ガイドライン\(初版\)](#)

第44週の結核届出患者数は8人(うち潜在性結核感染症0人)です。

病原体検出状況 - 集計データ(病原体分離・検出情報)・・・ 第44週 (令和元年10月28日～令和元年11月3日)

病原体	検体	届出区	性別	年齢	検体採取日	発熱温度	診断名	備考
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	中央区	男	1歳 8か月	2019/10/23	発熱なし	手足口病	-
エコーウイルス30型	咽頭ぬぐい液、便	中央区	男	0歳 1か月	2019/10/22	39℃	無菌性髄膜炎	日齢42
エコーウイルス30型	髄液、咽頭ぬぐい液	中央区	女	0歳 1か月	2019/10/22	39.0℃	無菌性髄膜炎	日齢42